

令和6年度におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)

2024年3月時点

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指図書養成	病院の種類(注1)								都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)	研修修了(テストなし)コース	相談員	以下の1)または2)のいずれかの要件を満たしていること。 1) 医療機関に所属する者 2) 医療・福祉関係の国家資格取得者 ※認定がん専門相談員の取得者もしくは取得希望者は、テストありコースを受講すること	-	③	無	2月下旬頃～11月30日(土)	無	無料(テキストを希望する場合は、+1,650円) ○がん相談支援業務に従事する相談員の養成と質の維持向上を図るための研修。 ○講義学習(テストなし)を通して、がん対策の動向やがん治療に関する基礎的・専門的知識を学ぶ。	申込期間 2024年2月下旬～8月31日(土) 受講期間 2024年2月下旬～12月9日(月)	全国	国立がん研究センター教育研修管理システム(エラーニング)
	知識確認(テストあり)コース	相談員	以下の1)または2)のいずれかの要件を満たしていること。 1) 認定がん専門相談員に申請予定の者 2) テストを受講し知識の定着を希望する者	-	③	無		16,500円(テキストを希望する場合は、+1,650円)				
がん相談支援センター相談員基礎研修(3)	国指定コース(国指定拠点病院対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. 申込時点で、がん診療連携拠点病院等の現況報告書にがん相談支援センターの「専任」「専任」「兼任」として記載されている(見込み含む)者で、週1件以上、患者・家族、地域住民等からのがん相談に対応する者 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *上記の資格を有していない者は、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 以下の受講証書の交付を受けている者 ・平成26年度：基礎研修(1)(2) ・平成27年度以降：基礎研修(1)(2)研修修了コースもしくは知識確認コース	-	①	無	2日間	336	無(テキストを希望する場合は、+1,650円) ○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成する。	①2024年8月1日(木)～2日(金) ②2024年8月3日(土)～4日(日) ③2024年9月10日(火)～11日(水) ④2024年9月12日(木)～13日(金)	全国	オンライン型研修
	非拠点コース(国指定拠点病院外対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 2. 申込時点で、がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターに準ずる部署に、がん相談支援に従事する者として配置され、週1件以上、患者・家族、地域住民等からのがん相談に対応する者 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *上記の資格を有していない者は、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 以下の受講証書の交付を受けている者 ・平成26年度：基礎研修(1)(2) ・平成27年度以降：基礎研修(1)(2)研修修了コースもしくは知識確認コース	-	④	無		33,000円(テキストを希望する場合は、+1,650円) ○実際の相談場面を想定した事例を用いて個別相談支援業務におけるプロセスを学ぶ。				
がん相談支援センター相談員指導者研修		相談員	同一都道府県内の病院に所属する2～3人1組のチームとし、1都道府県あたり1チームまでの申し込みを受け付ける。なお、チームメンバーは異なる施設に所属する者で構成されることが望ましく、以下の要件全てを満たしていること。 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」等に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程(前期2日および後期2日、計4日間)に参加可能な者 6. 都道府県がん診療連携協議会の下に組織される相談支援に関する部会の部会長(部会がない場合は、都道府県のがん対策主管課の長)の推薦を受けている者 7. 都道府県内のがん相談支援を取り巻く現状と課題、及び都道府県内で実施されている相談員研修の経過・進捗等について、十分に把握している者。都道府県内で実施される相談員研修の企画・運営にすでに携わっていることが望ましく、継続的に携わる意欲がある者。 8. 国立がん研究センター主催、または各都道府県で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修や相談対応モニタリング研修を受講しており、がん相談対応評価表の使用経験がある者	○	②	有	4日間	45	33,000円 ○前期日程：研修企画および研修計画発表 相談員のための研修を企画する際の知識など、必要な要素について学ぶ。 「相談員のための研修を企画する」という観点から、各都道府県チームで検討・計画した取り組み案のプレゼンテーションを行うとともに、さらに内容をよくするための検討を行う。 ○後期日程：情報から始まるがん相談支援 がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ。	○前期日程 2024年6月25日(火)～26日(水) ○後期日程 2024年10月3日(木)～4日(金)	全国	オンライン型研修
がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修 情報から始まるがん相談支援		相談員	○以下の要件を全てを満たしていること 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程に参加可能な者 6. 所属長の推薦を得ている者 7. 国立がん研究センター主催、または各都道府県で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修や相談対応モニタリング研修を受講しており、がん相談対応評価表の使用経験がある者	○	②	無	2日間	45	22,000円 ○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ	2024年10月8日(火)～9日(水)	全国	オンライン型研修
がん登録実務初級者認定試験		職種は特に問わない	医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円 標準的な院内がん登録の実務の実施に必要な技能を有する実務者としての認定を行う。 認定試験を実施し、所定の成績を収めたものについて認定・初級院内がん登録実務者として、国立がん研究センターより認定証を交付する。	2024年10月1日(火)～31日(木)予定	全国	外部会場によるCBT方式
がん登録実務初級認定者研修		職種は特に問わない	○2023年度までに、がん登録実務初級認定者となっている者。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無 ○初級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 ○この研修は、初級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2024年9月2日(月)～30日(月)		国立がん研究センターがん対策研究所教育研修管理システム(エラーニング)
がん登録実務初級認定者認定更新試験		職種は特に問わない	○医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)で、2023年度までにがん登録実務初級認定者となっている者のうち、2024年度の初級認定者研修受講済の方。	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円 ○標準的な院内がん登録の実務に必要な技能を安定的に保つため、4年に一度認定の更新を行う。 ○2024年度に実施されるがん登録実務初級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、初級認定者が継続される。	2024年11月1日(金)～30日(土)予定	全国	外部会場によるCBT方式

令和6年度におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)

2024年3月時点

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	備考							都道府県	会場名
院内がん登録実務中級者研修および認定試験	職種は特に問わない	-	②	無	年2回 研修:各5週間程度 試験:各1ヵ月程度	100名	研修無償、 試験料 8,800円	【通常枠】 がん診療連携拠点病院等の指定要件にある「国立がん研究センター」による研修を修了した実務者としての認定を行う。 ○主要5部位以外のUICG TNM分類等の病期分類のコーディングを行うことができ、各種施設取扱い規約も理解するレベル(院内がん登録実務2年以上の経験相当)を目標とする。 ○受講に際しては選考試験を実施し、一定水準に達している者を選考対象とする。 ○研修後に実施する認定試験に合格した実務者に認定証書を発行する。	研修(Eラーニング) ①2024年6月11日(火)～7月16日(火) ②2024年8月13日(火)～9月17日(火) 試験(CBT方式) ①2024年9月1日(木)～31日(土)予定 ②2024年10月1日(火)～31日(木)予定	【認定試験】 全国	【研修】 国立がん研究センターがん対策研究所教育研修管理システム(Eラーニング) 【認定試験】 外部会場によるCBT方式	
					年2回 各5週間程度	20名	30,000円	【聴講枠】 ○受講に際しては、履歴書と希望動機を提出し、書類選考にて受講者を決定する。 ○研修受講のみ。	研修(Eラーニング) ①2024年6月11日(火)～7月16日(火) ②2024年8月13日(火)～9月17日(火)			
院内がん登録実務中級認定者研修	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○中級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、中級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2024年9月2日(月)～30日(月)		国立がん研究センターがん対策研究所教育研修管理システム(Eラーニング)	
院内がん登録実務中級認定者認定更新試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○院内がん登録実務者として、知識レベルを一定水準に保つことを目的として、4年に一度認定の更新を行う。 ○2024年度に実施された院内がん登録実務中級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、中級認定者が継続される。	2024年11月1日(金)～30日(土)予定	全国	外部会場によるCBT方式	
院内がん登録小児がん実務者研修	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 3ヵ月程度	無	無	○院内がん登録実務に関わる小児がんについての知識・技術の向上を目的とする。	2024年9月17日(火)～12月22日(日)		国立がん研究センターがん対策研究所教育研修管理システム(Eラーニング)	
院内がん登録小児がん実務者認定試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円	○小児がん拠点病院の指定要件にある「国立がん研究センター」の提供する研修で認定を受けておりかつ中級認定者相当の技能を有する者」としての認定を行う。 ○認定試験に合格した実務者に認定証書を発行する。	2025年1月9日(木)～31日(金)予定	全国	外部会場によるCBT方式	
院内がん登録データ分析研修①基礎	職種は特に問わない	-	②	無	年2回 1日間	受講枠:各 回10名 聴講枠:各 回10名	受講料:19,800 円 聴講料:9,800円	○主に全国集計結果を見ながら集計方法について理解し、自施設のがん診療の特徴を把握すること。	2024年11月予定		オンライン研修	
院内がん登録データ分析研修②応用					年2回 1日間	受講枠:各 回810名 聴講枠:各 回10名			○自施設のがん診療を踏まえた上で、施設のがん診療について掘り下げた分析を行う。各受講生が分析したいテーマを決めて取り組む。		2024年11月予定	2025年1月予定
全国がん登録 都道府県行政担当者研修	行政担当者	-	その他	無	年2回 前期 オンライン研修1日間 Eラーニング7ヵ月間 後期 オンライン研修1日間 Eラーニング4ヵ月間	無	無	○都道府県がん登録情報を活用したがん対策事業の企画支援を目的として、全国がん登録事業や統計の基礎、登録資料の活用方法などを講習します。	年2回 前期 オンライン研修2024年5月下旬を予定 Eラーニング2024年5月～11月頃を予定 後期 オンライン研修2024年11月頃を予定 Eラーニング2024年11月～2025年2月頃を予定	WEB開催	オンライン研修 Eラーニング	
全国がん登録 都道府県実務者研修	がん登録実務者	-	その他	無	年2回 前期 オンライン研修1日間 Eラーニング7ヵ月間 後期 オンライン研修1日間 Eラーニング4ヵ月間	無	無	○全国がん登録実務の基礎講習として、都道府県がん登録室の実務者の基礎的技術習得を目的に、講義と演習などを実施します。	年2回 前期 オンライン研修2024年5月下旬を予定 Eラーニング2024年5月～11月頃を予定 後期 オンライン研修2024年11月頃を予定 Eラーニング2024年11月～2025年2月頃を予定	WEB開催	オンライン研修 Eラーニング	

令和6年度におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ⑥一部の医療機関の医療従事者に限定(募集要項参照)

2024年3月時点

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	その他							都道府県	会場名
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)	医師、看護師、薬剤師、MSW	○	⑤	無	年2回 1日間	4チーム	無	○本研修は、都道府県内の多職種を対象とする研修や、都道府県内の医療の質を向上するためのワークショップ・会議等を、地域特性を活かしながら都道府県単位で取り組むための実施計画を立案し、実際に展開できることを目的とする。	2025年2月8日(土)、3月1日(土)(予定) (講義研修はe-ラーニング対応)		オンライン研修	
都道府県指導者養成研修(がん化学療法チーム研修企画)	医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)として参加	○	⑤	無	年2回 1日間	4チーム(16名)	無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき企画されたもので、がん診療連携拠点病院と地域のがん化学療法の医療レベルの向上に寄与し、がん医療均てん化の一助とし、それぞれ地域において、がん化学療法の水準の向上を図る地域の特性を活かした研修会を開催するために、指導者を養成しかつ研修会開催に向けた支援をする。 ○各都道府県において地域の特性を活かした、がん化学療法の研修会を円滑かつ効果的に実施するために、地域のがん化学療法実施に関する問題点の抽出ができ、それを踏まえた研修会の企画立案並びに、実際に研修会を展開できることを目的とする。	2024年10月5日(土)、10月19日(土) (講義研修はe-ラーニング対応)		オンライン研修	
地域緩和ケア連携調整員研修	Eラーニングコース	職種は特に問わない		その他	無	年1回 半年間程	無	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。	2024年8月～2025年1月頃(予定)		国立がん研究センター がん対策研究所 教育研修管理システム (Eラーニング)
	ベーシックコース	右参照		②	無	年2回 1日間	各回6チーム(30名程度)	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。 【ベーシックコース】 地域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々に、地域の医療福祉機関等との関係づくりにおける留意点や工夫などを院内連携、院外連携両方の視点から学び、講義やグループワークから地域を俯瞰する視点を、地域との関係づくりの具体的なイメージを持ち、連携構築の計画を立てることを目的とする。	第1回/第2回:2024年11月～2025年1月頃予定		オンライン研修 ※初めて受講する方は事前にEラーニングコースの受講必須
	アドバンスコース	医師、薬剤師、看護師、MSW ※右参照		その他	無	年1回 1日間	12チーム(60名程度)	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする。 【アドバンスコース】 地域連携の体制として、勉強会や地域でのケースカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とし、がん診療連携拠点病院の医療従事者と地域の医療福祉従事者がともに参加し、他の地域と情報交換を行い、事例を聞き、話し合いを持つことで、課題解決のヒントを得ること目的とする。	2024年11月～2025年1月頃予定		集合型研修 ※初めて受講する方は事前にEラーニングコースの受講必須
	地域緩和ケア連携調整員フォーラム	右参照		その他	無	年1回 1日間	450名程度	無	○域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々が、地域緩和ケア連携調整員を行うことが想定される地域の医療福祉従事者の方々が、地域緩和ケア連携調整員の役割や活動例から学び、地域緩和ケア連携調整員としての活動を始めるきっかけ作りを目的とします。 ○地域緩和ケア連携調整員研修修了後に、それぞれの地域で実践している取り組みから課題解決するためのヒントを得て、地域での活動に役立てることを目的とします。	2024年7月27日(土)		オンライン研修
全国がん検診指導者研修	右参照		—	その他	無	年1回(4カ月)	無	無	○各都道府県のがん検診の精度管理を担うがん検診指導者(主にごん対策としてのがん検診に関する医師、都道府県の行政職員等)が、適切な検診を推進するうえで必要な知識や技術を習得することを旨とする。 ○がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)、各部位別検診の精度管理要点、及び、がん部会にお願したい活動について等の講義を行う。	2024年9月頃に開始予定		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)
全国がん検診従事者研修	基礎	右参照		—	無	年1回(6カ月)	無	無	都道府県、市区町村、検診機関などのがん検診従事者が、住民検診を実施するうえで最低限必要な基礎知識を習得することを旨とする(がん検診の有効性評価、精度管理等)。主にごん検診初任者向け基礎研修。	2024年4月～5月頃に開始予定		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)
	実務	右参照		—	無	年1回(6カ月)	無	無	がん検診の基礎知識を踏まえて、がん検診従事者が、精度管理を実践するうえで必要な知識や技術を習得することを旨とする。	2024年6月～7月頃に開始予定		オンライン研修 (Eラーニングにて実施)